



性能表示基準中「構造の安定に関すること」で床倍率の考え方、耐力壁線の考え方について細かく規定されています。これらは住宅に対しての横からの力（地震・風）に安全であることを確認するためのものであるにも関わらず、伏図作成者はあまり水平力を意識せずこれまで通りの伏図を作成しているのが現状であると思います。

また、伏図の作成にはこれといったルールが今まではありませんでした。本書では水平力を伝える床の区画、それを支える壁という考えに沿って建物が受ける力をいかに効率よくそれを支持する部位に伝えるか、そのためにはどのような伏図を作成すれば良いかをルール化しながら伏図の作成方法を解説しています。

目次

- A 耐力壁による区画を作成
- B 伏図に記入する記号
- C 木造住宅構造部材図
- D 伏図作成
 - 1. 屋根伏図
 - 2. 小屋伏図
 - 3. 二階床伏図
 - 4. 土台伏図
- E バルコニーの納まり
- F 階段室の納まり
- G 接合部の検討

- H 柱壁伏図
- I 梁成の決定
 - 1. 建物にかかる力
 - 2. 建物にかかる力の組合せ
 - 3. 木材の繊維方向の許容応力度
 - 4. 建物の力の流れ
 - 5. 梁成の決定

- <参考資料>
- 木材の基準強度
- 1. 無等級材
 - 2. 目視等級区分
 - 3. 機械等級区分
 - 4. 構造用集成材
 - 5. 構造用単板積層材
- JAS製材品
- 1. 目視等級区分と機械等級区分
 - 2. 製材品の寸法精度
 - 3. 乾燥材

- 4. 製材の等級表示
- 5. ホルムアルデヒド放散量の性能区分

**10部以上
お申し込みの場合
1割引！**

※送料別

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

「伏図作成手順」購入申込書

「伏図作成手順」を申し込みます。

FAX 03-6273-7237

▼お客様ご記入欄

申し込み数 _____ 冊 <div style="text-align: right; color: red; font-weight: bold;">1,000円</div> <div style="text-align: right; color: red; font-weight: bold;">1部10,000円</div> <small>(税別、送料・代引き手数料別)</small>	申し込み日付 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
ご住所 〒 □□□-□□□□	
会社名	ご担当者名 <u>フリガナ</u>
電話番号	FAX番号
※今後、弊社からの様々な情報をメールやDMでお知らせしてもよろしいでしょうか？ 可 不可 「可」に○印をつけた方は、メールアドレスをお書きください。 _____ @ _____	

▼弊社使用欄

受付 / / 発送 / /	担当印 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="checkbox"/>
------------------------------	---

お客様の住所・氏名などの個人情報は本書を送るために利用させていただきます。サービス等の情報を希望されたお客様には電子メールや郵便等をお送りさせていただきます場合がございます。あらかじめご了承の上、ご記入ください。